



金澤北ロータークラブ



寿比南山「じゅはなんざんにひす」

月心寺28世・勝田 浩之(泰玄)書 出典一南史(中国南朝の歴史書)

●意味 南山は、中国陝西省西安(唐の都長安)の西南にある終南山のことであって、この山自体がひとつの固い岩石でできており、いつまでも永く崩れることがないと信じられた山である。その終南山に人の寿命を比し、幾久しく健康で元気に日送りができることを願った揮毫である。

むすひやなぎ 結び柳

茶道では、正月の床の間に枝を長く垂らして入れる柳を掛け柳とも言う。柳は、陽の気を招くとされ、枝の中程で一つの輪で結ぶのは、一年間の無事と生命力の強さを象徴したものとされる。又、これは一陽来復(冬が終わって春がくると、悪から善に向かうこと)を示すと共に、新年の祝意を表したものである。

月心寺主・勝田 浩之

ロータリー精神とは

修練委員長 長谷川 塑 人

「ロータリー精神とは」と聞かれるとパッと正確に率直に答えられない人が案外多い？ガバナーさん達もどうかいなあ？ある時聴いてみたらそんな難しい事言うな！と言われた。

だから会員の中にもロータリー精神をもつてすぐ難しいものの様に思い込んで居られる人が多いのも仕方の無い事かも知れない。長い期間修練委員会でのお話の中にもハッキリとこの「精神」は、とズバリお教えになって来たのかいなと反省する必要があるかも知れない。

何故修練と言う言葉を使うのか？には立派な理ことわりがあるのであるから。

30数年前大先輩の柴田さんから「人間を人間らしくするのがロータリーや」と言われた。ウン本当にビクッラこいた。人間らしい人間とはどんな人間かいな！真剣に考えた。

普通は100万人の人間が居ればほとんど100万人の人が毎日を怒り、恐れ、悲しみ、不安、焦燥、妬み、恨み辛み等の心で生活している。そして知識さえ増やせばこの苦しみから逃れられる様に思い、良い学校を出て良い会社に入り自分さえ良ければそれで事足りると想って居る欲々。欲のみの生活に結果はノイローゼとなり病気の一つでもすれば最後は自殺！

こんなもん人間らしい人間でない事はすぐ判ることだが当時の私にはちっとも解らなかった。お恥ずかしい。さて！

人間につけてある「我」の片鱗として本能心、理性心がある。前記の欲達だ。性欲、食欲、物質欲、出世欲等もろもろの欲である。

この本能心理性心のみで娑婆しやばに出ればほとんどの人間が悩み、苦しみ、の毎日を過ごさねばならないのがこの現象界の掟だ。

だがしかし、長い刻がかかったがもう一つ素晴らしく大変な「心」が人間に与えられている事に気がついた。「靈性心」＝「靈感」である。もっと簡単に言えば「本心、良心」の事だ。この心は人間一人々に皆平等に与えられているのだが知らないもんだからそんなもん有るもんかいやと思ってしまうのも修練していないんだから無理もない事だろう。

「本心、良心」とは純一無雑、ドイツ語で言うとタブララサ、無色透明のピュアな美しい心の事である。人間の心が「空」の時、すなわち大宇宙の状態と同化した時にのみ具現する不思議なもので、これがフツフツと出ると生活も仕事もスースーと何の障害もなく進められ、キトキト人生となるのが必定だ。

この本心良心と言うピュアな美しい心で人の為、世の為に役に立とう、奉仕しようと言うのが「ロータリー精神」であり「奉仕の理想」なのである。毎回の例会で、このタブララサの美しい心をもてる様、人間としての修練を稽古しようではないか。

極楽がくる！

金沢8 RC 新年合同例会

幹事 勝田 浩之

松の内(関東では1月7日・関西では14日まで)が終り、小正月(1月15日)を過ぎた18日。ホテル日航を会場として標記の新年会が開催された。

総勢347名の中、当クラブは、31名の出席。定刻の18時金沢RC会員の宝生流能楽師佐野由於氏による舞囃子「高砂」がご祝儀として披露された。場内には囃子、笛、そして鼓の音が程よく緊張感をかもし出し、佐野家分家三代目として幼い頃よりこの道に生きてきた氏の舞を見る事ができたのも有り難いことであるし、文化都市金沢を象徴する催しであると感じた。

今年度ホストクラブ・金沢RC中野一輝会長の点鐘、国歌斉唱、奉仕の理想唱和。

8 RCを代表して中野会長の挨拶では、景気の動向の上向き加減(?)またクラブリーダーシッププランの導入、会員の増強に触れ実の有るロータリークラブの実現を図ることをお願いを込めて報告された。

続いて石川第1分区Aガバナー補佐高本昭二氏の発声にて乾杯後、懇親に入った。今年のホストクラブは、コンパニオンを廃止し、三廓芸妓連中にご祝儀の披露の後、お酌をしていただいた試みも会場がなんとなく金沢らしく又、経費の節減と相成って良かったのではないか。

それぞれが楽しく愉快地そして今年の抱負を込めての年始の会話。各テーブルには、笑い顔と真剣な顔が泡の如く、出たり消えたりしていた。

2時間の懇親もアッと言う間に過ぎてしまった20時。北川晶夫パストガバナーの閉宴挨拶の後、会場がひとつの輪となり「手に手つないで」の合唱。

点鐘後解散。楽しいひと時であった。

楽しさは 何にたとえん 松緑

無事こそ 人の宝なりけり -慈雲尊者-



第1565回例会

1月12日(木) 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話

年男 今年の抱負
越野民男君、二塚長生君

2. 出欠

出席43名 欠席23名
出席率63.15% ビジター2名

3. 来訪者(敬称略)

金沢南RC 木下隆雄
みなとRC 浅野邦子

4. 皆出席顕彰(敬称略)

29カ年 上田忠信
23カ年 滝 憲三
18カ年 渡邊 聡
17カ年 松田忠秋、松本範夫
11カ年 田中廣明

理事会報告

1月12日(木)出席者19名

◆ 審議事項

- ① 半期報告
- ② 年忘れ会決算書報告
- ③ 新会員の件

日本画 滝川真人氏(推薦者: 銭亀賢治君、米澤眞二君)

◆ 各委員会報告

- ・ 友好委員会 4月6日(木)花見例会の件
京都洛北RCより40名程度の出席
4月7日(金)合同ゴルフコンペ
委員会より20万円の予算をお願いします。

- 8カ年 勝田浩之
- 7カ年 木村功一
- 5. お誕生日祝い(敬称略)
 - 6日 坪田良三
 - 11日 坂口幸市
 - 12日 小泉幸雄
 - 14日 吉井 清
 - 19日 米澤眞二
 - 25日 内堀 茂
 - 27日 磯野進吾
- 6. お誕生日祝い(敬称略)
 - 16日 小泉幸雄
 - 18日 本多弘夫

ニコニコボックス

みなとRC 浅野邦子君

メーカーキャップさせていただきます。若作りしてはおりますが、今年は年女となり、益々張り切りたいと思っています。

高島君、勝田君

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。年男の皆様、ご苦労様です。

越野君

今年は七回目の成年生まれの年男です。まことに

下手法卓話、「年男の今年の抱負」を聞いて下さい。

上田君

いつの間にか29年。皆様のご友情に感謝して。

滝 君

お陰さまで23カ年、皆出席顕彰頂き、有難うございました。

田中君

皆様明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。皆出席顕彰、有難うございます。

松田君

あけましておめでとうございます。お陰さまで、元気で顕彰を受けることができます。

木村(功)君

明けましておめでとうございます。皆出席顕彰頂き、有難うございました。今後とも永らくよろしくお願い致します。

坂口君

誕生日にお花を頂き、有難うございました。

渡邊君

明けましておめでとうございます。

合計 25,000円(累計378,000円)

第1566回例会 - 8RC新年合同例会 -

1月18日(木) 晴れ 18:00~20:00 日航ホテル

1. 式次第

ご祝儀 舞囃子「高砂」 宝生流 能楽師 佐野由於

点 鐘 金沢RC 中野一輝

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

乾 杯 石川第一分区Aガバナー補佐 高本昭二

—懇談—

ご祝儀 「金沢小唄」 三廓芸妓連中

閉会挨拶 パストガバナー 北川晶夫

ロータリーソング「手に手つないで」

点 鐘 金沢RC会長 中野一輝

2. 出 欠

出席31名 欠席35名

出席率 46.97%

2月・3月の例会変更・休会のご案内

- 金 沢RC
- 2月1日「節分の会」
- 18:00~『金沢ニューグランドホテル』
- 2月15日→2月12日IM
- 3月1日「チャリティー例会」
- 18:00~『金沢ニューグランドホテル』
- 金沢東RC
- 2月6日「新春懇親例会」18:00~『松魚亭』
- 2月13日→2月12日IM
- 3月20日「休会」
- 金沢西RC
- 2月17日→2月12日IM
- 3月17日「休会」
- 金沢南RC
- 2月14日→2月12日IM
- 金沢北RC
- 2月16日→2月12日IM
- 2月23日18:30~『松魚亭』
- 香林坊RC
- 2月13日→2月12日IM
- 2月20日
- 創立18周年記念例会のためビジターは受付のみ
- みなとRC
- 2月14日→2月12日IM

都市連合会《IM》2月12日(日)

13:00 合同例会 ホテル日航金沢4F「鶴の間」

13:20 式典

13:40 本会議 (I部13:40~II部14:50~)

16:45 懇親会

講 話 予 定

2月9日(木)

演題: デジタル元年

講師 NHK金沢放送局長 山本哲也氏

2月16日(木) → 2月12日(日)都市連合会に振替



会 長: 高島 菊丸 S A A : 吉井 清
 会長エレクト: 米澤 眞二 会 計: 濱井 弘利
 副 会 長: 小間井宏尚 広報委員長: 中村 芳明
 幹 事: 勝田 浩之 会 員 数: 67名
 副 幹 事: 松田 忠秋 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例 会 日: 木曜日 12:30~13:30
 例 会 場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
 TEL<076>252-2271 FAX252-2273
 事 務 局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
 TEL<076>222-2525 FAX224-2882
 E-mail:k-kitarc@aqu.hokuriku.ne.jp